

LORO

モノ・マガジン特別編集

都市生活とインテリアのトータル・コーディネート・マガジン

『ロロ』 Vol.23

© WPP (禁・無断転載)

カバー写真 三部正博 SANBE Masahiro

カバースタイリング 田中美和子 TANAKA Miwako

カバーデザイン 3MIN. GRAPHIC ASSOCIATES



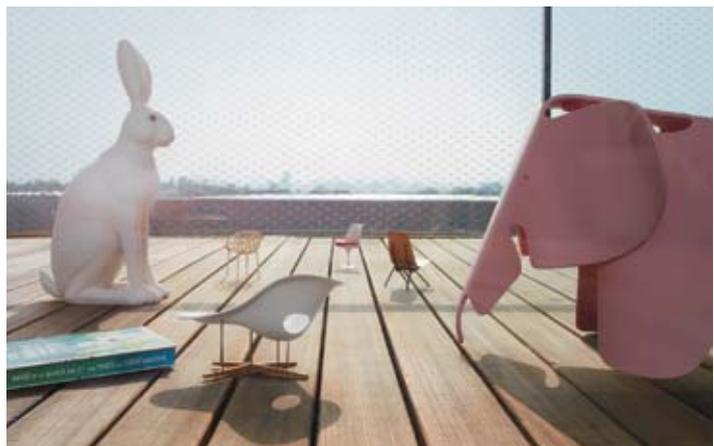
LORO 目次

- 6 イントロダクション
- 8 クリエーターの住まい
〈ミラノ編〉
- 22 **MILANO DESIGN WEEK 2017**
ミラノデザインウィーク 2017
 - 22 ジャーナリスト川上典李子さんによるレポート
洗練と楽しさと——
 - 34 ミラノサローネはどんなイベントなんですか？
[対談] 女優 真田麻垂美さん × 三井デザインテック 見月伸一さん 木野田千晴さん
 - 36 三井デザインテック 見月伸一さんによるトレンド分析
- 40 モルテーニ大阪 オープン
- 42 [特集]
Space for sitting
私の一脚
 - 48 椅子の選び方とコーディネートのコツを学ぶ
 - 50 椅子選びで知っているのと役立つこと
 - 51 椅子のある風景① 中学校の美術室に並ぶ名作椅子
 - 52 今買うならコレ
椅子カタログ 50
 - 58 椅子のコーディネート実例
 - 62 子どもに名作椅子を！
 - 64 クヴァドラ社のテキスタイル



LORO

モノ・マガジン特別編集
都市生活とインテリアのトータル・コーディネート・マガジン
『ロロ』 Vol.23



- 65 素材や塗装のトレンド
- 66 椅子のメンテナンス
- 68 ヴィンテージチェアという選択
- 69 椅子のある風景② 羽田空港第2旅客ターミナルに200脚

- 70 [連載] トラフの小さな都市計画
第4回 スヌーピーミュージアム展覧会「公開ミーティングの現場」

- 72 **デザインから感じるホテルの魅力**
WIRED HOTEL ASAKUSA / 白のMINKA

- 80 **Live with the U.S.A**
アメリカと暮らす

- 94 [連載] くいしん坊の昼ごはん
第4回 メゾン・ド・ユーロン

- 98 **BATHROOM INDIVIDUALISATION**
これからのバスルームは“もっと私らしく”

- 102 [連載] ファッションプロボウケターの部屋着考
第4回 リラックスな部屋履きたち

- 104 本物を知る [ラグ編]

- 110 インテリアヴィレッジ通信
女優 笛木優子さん
「ショールームで部屋に合う家具を選んでみました」

- 117 リアル・コーディネーション〈モデルルーム〉

- 136 デザインニュース
- 142 バックナンバー
- 143 読者プレゼントのご案内
- 144 問い合わせリスト



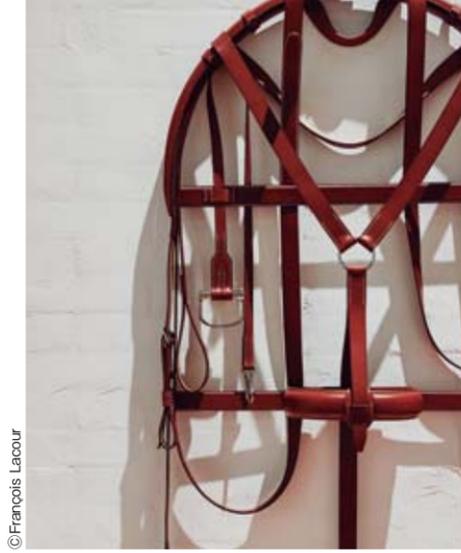
「キュリオシテ・ドウ・エルメス」シリーズから、大切なスカーフを収納するためのスカーフキャビネット。エルメスだからこそ実現できる魅力的な家具のデザインだ。

©François Lacour



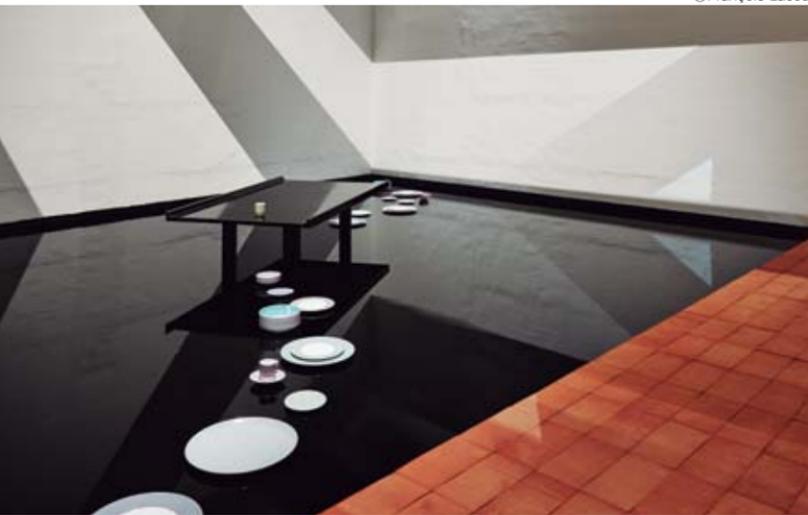
©François Lacour

©François Lacour



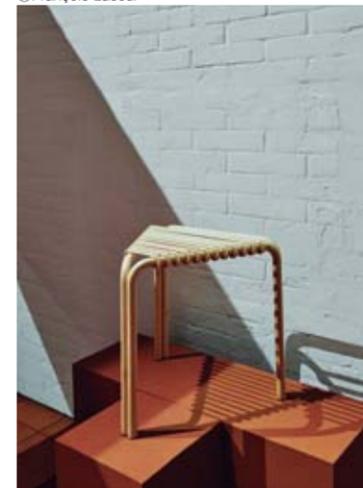
©François Lacour

レザーとメタル素材の「リアン・ドウ・エルメス」シリーズのなかでも目をひいた「グルーム・アトレ」。スカーフ、タイなどを掛けることができる。馬具工房の歴史をもつエルメスならではのデザイン。



©François Lacour

©François Lacour



ポルトガルの建築家、アルヴァロ・シザのデザインによる「カルミ」。竹が用いられており、日本の工房とのコラボレーションで完成を見た。その軽やかな造形はもちろん、床に落ちる影も美しい。

イギリスのバーバー&オズガビーがデザインしたキャストブロンズのテーブル「AES」。天板の長さは160cm。とき澄まされた姿が、水をはった一角で紹介された。あわせて展示されたのはネクタイ柄をモチーフにしたテーブルウェア「タイ・セット」。

©François Lacour



さまざまなパターンで人気を博しているエルメスの型紙は、展示会場での紹介に留まらず、ブレラ地区のジェラート屋やカフェの壁にも登場！ 粋な展示で街ゆく人々を楽しませてくれた。

©François Lacour



©François Lacour

ミラノデザインウィーク 2017

MILANO DESIGN WEEK 2017

ジャーナリスト川上典李子さんによるレポート

洗練と楽しさと——

世界のデザインの最新形が一堂に会する4月のミラノ。第56回ミラノサローネ国際家具見本市をはじめ、今年も市内各所を会場とした「ミラノデザインウィーク」が開催された。なかでも心に残ったのは、各々のヴィジョンも明快に、優れた技術を駆使することで実現されたデザインの数々。最新テクノロジーを駆使しながら生活の未来とデザインの間を考える、意欲的な展示も印象的だった。色鮮やかな展示や、心はずむ展示に各地で出会ったのも今年の特徴だった。生活とデザインの間を探ろうとする、真摯な取り組みの様子をご紹介します。

Text = 川上典李子 KAWAKAMI Noriko

HERMÈS

ミラノ市内、ブレラ地区にある室内球技場「ラ・ペロータ」を会場として行なわれたエルメスの新作展示。白レンガの建物に強い陽射しが差し込んでいるかのような大がかりな会場は、エルメスのホームコレクションのアーティストリック・ディレクターのひとり、シャルロット・マコー・ベレルマンが担当。レザーやメタル素材、木を始め、各々の素材を活かして丁寧に作りあげられた家具や小物が注目を集めた。

©エルメスジャパン

テーブルとカゴが一体になった「ピコタン」。レザー、柳、メイプル材を基本とする小ぶりの家具のシリーズ「エキバージュ・ドウ・エルメス」より。

MILANO
DESIGN
WEEK
2017

カッシーナ 「スーパーレジェーラ」

重さ1700グラムという軽量ながら、堅固さと軽さを完璧なバランスで仕上げた、ジオ・ボンティデザインの機能美あふれる逸品。座の籐は手編みで職人技が光る。W405×D450×H830/SH455mm 価格29万1600円@カッシーナ・イクスシー青山本店



ジャケット価格7万3440円@ザ ディアグラウンド/オールドマンズテラー、シャツ価格2万4840円@アルファ PR/コモリ、メガネ価格3万240円@ハウス/パディオプティカル、腕時計価格6万8040円@ベストパッキングストア/ユニフォーム ウェアーズ

Space for sitting

[特集] 私の一脚

身近なものから名作まで奥が深いアイテム、椅子。カタログやリベア方法、ヴィンテージチェアに張地のこと、さらに購入する際のポイントやスタイリングなど。知っておくと役立つ情報満載でお届け。自分の座る場所にもっとこだわりをもとう。

Photo=三部正博 SANBE Masahiro
Styling=田中美和子 TANAKA Miwako
Model=PAUL JEAN

フリッツハンセン 「PK91」

ポール・ケアホルムがデザインした折りたたみツール。サテン仕上げのステンレススチール脚が美しく洗練された印象の1脚。シート部分は革とキャンバスの2種類。W590×D450×H410mm 価格37万1520円@フリッツ・ハンセン青山本店



ジャケット価格7万3440円、パンツ価格4万5360円@ザ ディアグラウンド/ともにオールドマンズテラー、ローファー価格7万5600円@バラブーツ青山店/バラブーツ

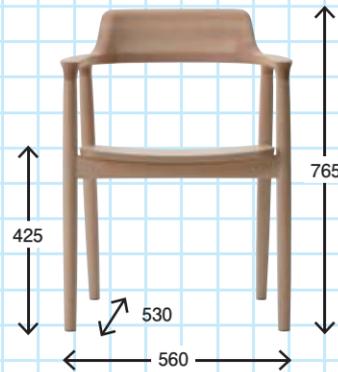
今買うならコレ 椅子カタログ50

椅子は小さな建築と称されるように、家具にこだわりをもつ人が最初に気にかけるアイテムだ。ここでは特にダイニングにおすすめの椅子50脚を厳選して紹介。サイズがひとめでわかるようにしたので、ぜひ購入の際の参考に。

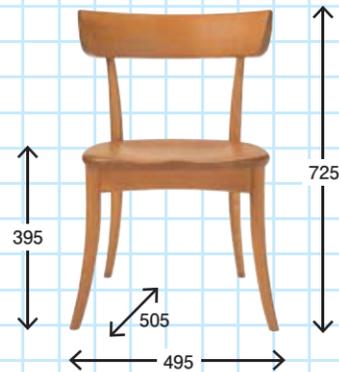
Text=LORO編集部 LORO Magazine

※カタログ内サイズの単位はmmです

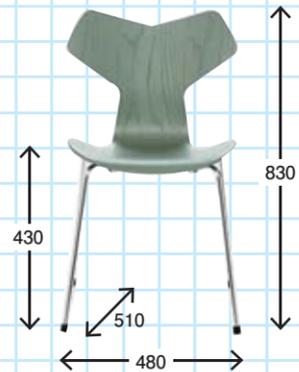
©Yoneo Kawabe



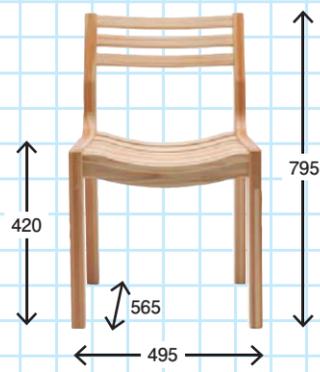
12 マルニ木工
「MARUNI COLLECTION HIROSHIMA」
日本の木工技術が随所に活かされた深澤直人デザインのフィット感抜群のアームチェア。背からアームにかけての緩やかなカーブなど佇まいも美しい。価格9万7200円◎マルニ木工



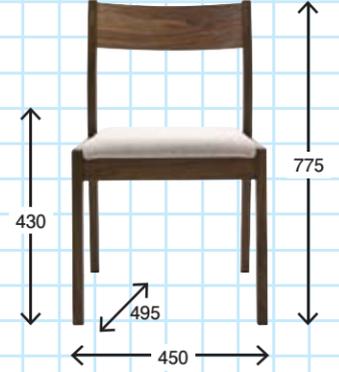
11 飛騨産業
「CRESCENT」
ホワイトオークによる天然木のぬくもりが際立つチェア。使うほどに味わいがまし、経年変化を楽しめるのも魅力だ。コストパフォーマンスも高い。価格5万4000円◎飛騨産業



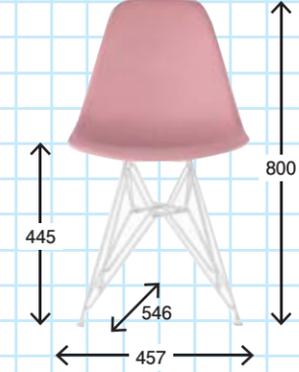
10 フリッツ・ハンセン
「グランプリチェア」
1957年ミラノのトリエンナーレでグランプリを受賞した事に由来し名付けられた椅子。ちょうど今年60周年記念イヤー。価格5万6160円～◎フリッツ・ハンセン青山本店



15 ワイス・ワイス
「KURIKOMA」
小径木や間伐材を含む杉材を使用した椅子。フレームを三層構造にし、繊維が直交するように組み強度をクリアした。優しい肌触りが魅力。価格5万4000円◎ワイス・ワイス 表参道

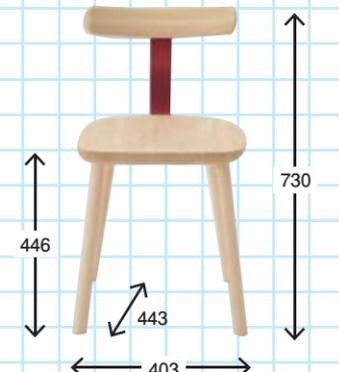


14 マスターウォール
「LATTE CHAIR」
背もたれはゆるやかなカーブを描いて身体にフィットするデザインで人気の高い椅子。選ぶファブリックにより印象が大きく変わる。価格4万1040円◎マスターウォール東京

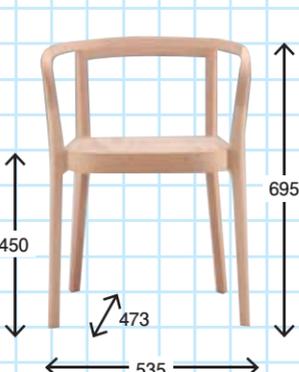


13 ハーマンミラー
「イームズプラスチックサイドチェア ワイヤーベース」
大量生産された初のプラスチック製チェアでありミッドセンチュリーの代表作。座面の色とカラーームカブラックの脚部が組み合わせ可能。価格4万3200円◎ハーマンミラージャパン

©Yoneo Kawabe



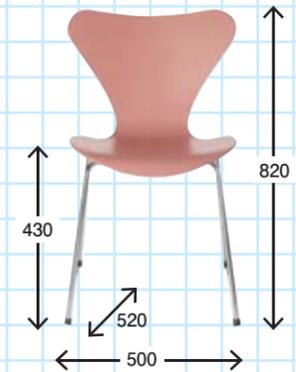
17 マルニ木工
「MARUNI COLLECTION T&O」
無垢材と色のついたスチール素材のコントラストがポイントのチェア。ジャスパー・モリソンによるデザイン。無垢のメープル材も美しい。T1チェア価格5万8320円◎マルニ木工



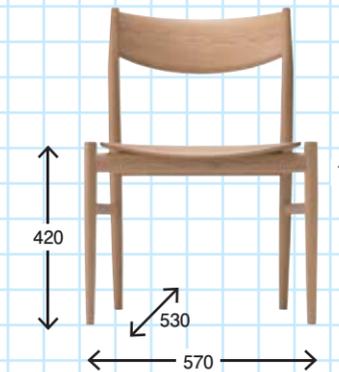
16 セシリエマンツ×アクタス×日進木工
「MOKU CHAIR」
三次曲線の曲げ木のフレームで形成され、外側は丸みをもたせ、身体に触れる内側は直線に削り落とされるというきめ細やかな造形に。価格12万5280円◎ACTUS

コラム① 3本脚と4本脚

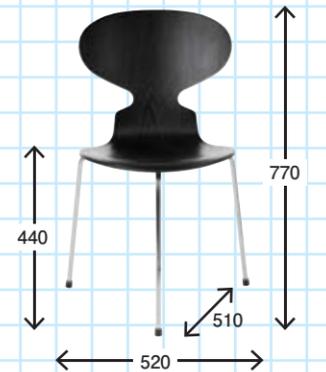
フリッツ・ハンセンの「アリンコチェア」やアルテックの「スツール 60」などには3本脚と4本脚の2種が存在する。ともにももとは3本脚のタイプのみで展開されていたが、左右の傾きに弱く、不安定さがあるため、新たに4本脚のモデルが発売に。「アリンコチェア」の3本脚は多少の不安定さがあるが、ベースの角度を少し後ろに設定するなど考慮されている。



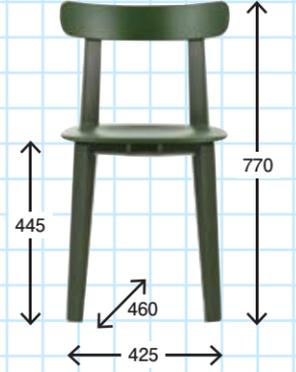
03 フリッツ・ハンセン
「セブンチェア」
世界中で約600万脚販売実績を誇るベストセラー。木の種類や色、素材、デザインなどバリエーションが豊富となって展開中。価格5万6160円～◎フリッツ・ハンセン青山本店



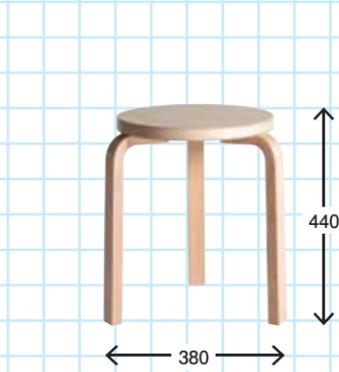
02 カンディハウス
「KAMUY ダイニング サイドチェア(木座)」
深澤直人デザイン。背、アーム、座のエッジをぎりぎりまで立てることで、緊張感のある美しさを生み出す。座り心地の良さはお墨付き。価格9万1800円◎カンディハウス



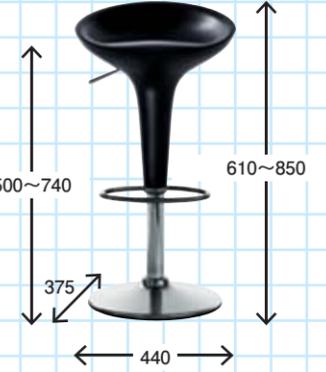
01 フリッツ・ハンセン
「アリンコチェア」
ヤコブセンが手がけた最初の成形合板のスタッキングチェア。丸テーブルに沢山並べられるよう前1本、後ろ2本の脚が特徴。価格5万760円～◎フリッツ・ハンセン青山本店



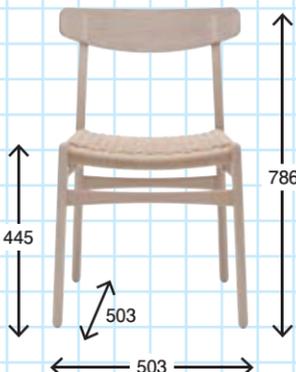
06 ヴィトラ
「オール プラスチック チェア」
暗めのトーンのフレームと、それより少しだけ明るめのシートとバックレストという絶妙なツートンカラーが魅力。ジャスパー・モリソンのデザイン。価格3万1320円◎ヴィトラ



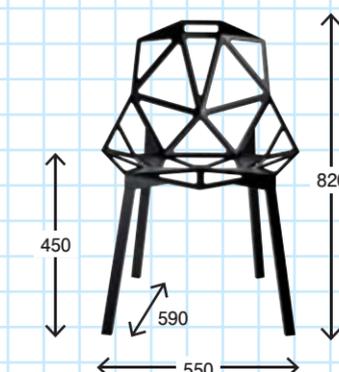
05 アルテック
「スツール 60」
アルヴァ・アールトによってデザインされたスタッキングスツールの原型ともいえる椅子。3本脚と4本脚の「E60 スツール」がある。カラーバリエーションも豊富。価格2万4516円◎アルテック



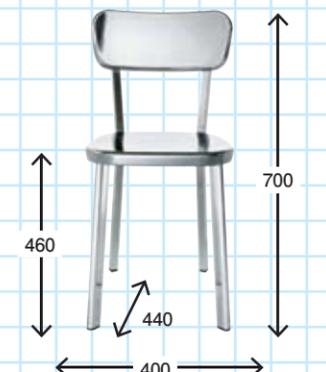
04 マジス
「ボンボスツール」
ガスピストンにより座面の高さが調節可能なスツール。キッチンと隣接したテーブルやバー stoolsに最適。ステファノ・ジョバンノニ。価格8万4240円◎マジスジャパン



09 カール・ハンセン&サン
「CH23」
ハンス・J.ウェグナーデザインの初期モデルが復刻。クラフトマンシップが映える埋木やペーパーコードの座が美しい。価格9万1800円◎カール・ハンセン&サン フラッグシップ・ストア



08 マジス
「チェアワン」
三角形をモジュールに立体的に形成された近未来的なフォルムが◎。屋外でも使用可能なスタッキング椅子。コンスタンチン・グルッチェデザイン。価格5万1840円◎マジスジャパン



07 マジス
「デジャブ」
シンプルなデザインにミラー仕上げのアルミニウムを使用した、深澤直人デザインのチェア。木やレザーにはない独特な佇まいがポイントだ。価格7万200円◎マジスジャパン

Live with the U.S.A
アメリカと暮らす



2

建築家・インテリアデザイナーのウォーレン・ブラットナーが1962年にデザインした、ミッドセンチュリーのデザインアイコンの一つでもあるシリーズ。アメリカの街道沿いに生えている植物がモチーフ。海外からあこがれられ熱い視線を向けられていた時代に生まれた、吹き抜けの2階から眺めてみても美しい傑作チェアだ。「1719Y スツール」価格32万9400円/「1725A アームチェア」価格53万1360円〜/「1715L ラウンジチェア」価格90万1800円〜©Team Net

Live with the U.S.A アメリカと暮らす

ヨーロッパの模倣によって育まれた近世までのアメリカ文化だったが、移民の国という多様性から生まれる独自性から、どの分野においてもイノベーターとしての地位を得るにはそう時間はかからなかった。それはここで紹介するインテリア群を見てもお分かりいただけるだろう。そこには、時代時代を見据えたデザイナー達の眼差しが、大きな力となっていることも、理解いただきたい。

Text = LORO 編集部 LORO Magazine

1

18世紀から19世紀半ばにかけてアメリカで広まったシェーカー教。信者の質素な生活様式が生み出したミニマリズムに通じる美しさをもった家具は、世界のデザイナーに多くのインスピレーションを与えもした。アンティーク市場では、当時のものが希少な存在となっている。1840〜1860年製とされる、この状態のいいロッキングチェアはかなり珍しいモノ。座面は通称リスティングといわれるコットン・テープで編まれている。ほかの素材では、ラッシュ、ウッド、ケイン、まれに革や布張りもあるが、ラッシュとテープが一般的だそう。アメリカ独自の文化が感じられるロッキングチェアからブラットナーの椅子へと、「2001年の宇宙の旅」のオープニングを思い起こさせる、過ぎた時の旅を感じさせる2大デザインでもある。「シェーカー・ロッキングチェア」価格48万6000円

©アンティーク デジャヴ



ジャブ

JAB

®ナショナルインテリア

ヨーロッパを代表するカーペット・ファブリックのエディター 「ALL STYLE」の理念に基づく圧倒的なクオリティ



[ラグ編] 本物を知る

ファブリックは部屋の空気感を左右する重要なファクター。特にラグは、インテリアの主役にも脇役にもなれる柔軟なポテンシャルを秘めている。デザインやテクスチャーの美しさ、素材の特性や手入れのしやすさまで、自分の生活に合った「本物」を見極めるポイントを把握しておく、ラグの選択はもっと面白くなるはずだ。上質を生む国内外の4ブランドに、そのポイントを学ぶ。

Text=小堀真子 KOBORI Mako

SECRETS



2017年の新作「SECRETS」は、木肌や水のきらめき、風といった自然の表情をデザイン。精緻な模様を描けるハンドタフトではなく、同社初の手織りを用いることで、あえてナチュラルな風合いを出した。
[WOOD] 価格16万9560円 (/㎡) ~

CHARACTERS

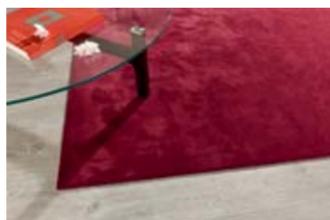
著名な11人のデザイナー、アーティストらによる、全84種類のラインナップが特徴的な「CHARACTERS」コレクション。こちらはニュージーランド産ピュアニューウール、ピュアシルクを使用した同社の看板コレクションであり、伝統的なハンドタフトの手法によりドイツ工場にて1点ずつ手作業で製作される。様式美を感じるクラシック系から、ナチュラル、モダン系まで豊富なスタイルから選択可能。価格17万4960円 (/㎡) ~



基布に専用マシンでパイルを打ち込むハンドタフト製法で描かれる模様。カービング加工による立体感と陰影も美しい。

INFINITY

耐摩耗性、耐熱性に優れた最高級のポリアミドを100%使用。光沢のある滑らかな素材感を楽しめる「INFINITY」コレクションは、遊び毛が少なくキッズが暮らす家でも安心して使えることから、同社の定番ともいえる人気アイテムとなっている。フェルト下地をパッキングした「Cover」仕様など、好みや用途に合わせて様々なアレンジも可能だ。参考価格45万4680円 (200×300cm COVER仕様)



のざわめき、湖面を乱反射する光などをとらえたアブストラクトなデザインは、時代の空気感や、人々が家という安らぎの場に求める気分を絶妙にとらえている。インテリアにさりげなく自然との調和をもたらす色彩とテクスチャーは、ハンドタフトによる上質感とはまた違った素朴な味わい。歴史あるブランドの新たな一面が垣間見えるコレクションとして注目しておきたい。

熟練の職人が手がけるタフティングやカービングによって生まれる製品は、全てドイツから航空便で入荷。ファブリックが彩る豊かな生活を体感するには、まず触れておきたい一流ブランドと言える。

そんなJABが今年リリースした最新作が、「SECRETS」という名の手織りラグ・コレクション。樹木の木肌や風に揺れる草木

1946年、ドイツ北西部のビーレフェルトで初声を上げたJAB社。1973年にインテリアデザインを網羅すべくカーペット部門を設立した同社は、現在世界80カ国以上に販売拠点を有している。

常に縫製技術を革新し続けているJABの理念は「ALL STYLE」だ。ウール、シルク、サイズル、ペーパーなど良質な自然素材はもちろん、耐久性と質感に優れたポリアミドなどのナイロン系素材も積極的に採用。84種類のデザインをお好みの配色でオーダーできる「CHARACTERS」コレクションをはじめ、125色もの基本色から選べる「Lana Color」コレクション、敷き込みカーペット需要にキメ細かく応える各種オプションなど、その圧倒的なバリエーションは、歴史あるヨーロッパブランドならではの強みだろう。